

タブレット TE081

ヘルプガイド

タブレット

型番:TE081



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- ヘルプガイドの使いかたは、「[ヘルプガイドについて](#)」P2 をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

ヘルプガイドについて

ここでは「ヘルプガイド」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
Microsoft Edge(最新版)、Google Chrome(最新版)

ーヘルプガイドについて



① メニュー/検索タブ

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

② メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

③ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

④ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

⑤ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

⑥ 関連ページリンク

選択すると、ヘルプガイド内の該当ページが表示されます。

— 検索について



⑦ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑧ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、ヘルプガイド内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

もくじ

ご使用の前に..... 7

安全上の注意..... 7

共通のお願い..... 14

本製品についてのお願い..... 16

充電器についてのお願い..... 18

Bluetooth[®]機能および Wi-Fi 機能を使用する場合のお願い..... 19

使用環境について..... 21

ご使用前の確認と準備..... 22

各部の名称と機能..... 22

付属品..... 24

ホーム画面(初期画面)について..... 25

充電する..... 27

microSD カードの取り付け・取り外し..... 28

基本的な使いかた..... 29

基本的な使いかた..... 29

基本操作(本体)..... 30

タッチパネルの使いかた..... 33

アプリを追加するには..... 36

文字を入力する..... 38

ホーム画面のカスタマイズ..... 40

使用したアプリの履歴を見るには.....	46
アプリについて.....	47
アプリについて.....	47
設定について.....	47
設定について.....	47
ネットワークとインターネット.....	48
Bluetooth 機能と端末の接続.....	50
ディスプレイ.....	52
音.....	54
高度な機能.....	54
スマートマネージャ.....	54
セキュリティ.....	54
現在地情報.....	54
公開設定.....	55
アプリ.....	55
SD カードと端末容量.....	55
アカウント.....	55
Digital Wellbeing と保護者による使用制限.....	55
Google.....	55
ユーザー補助.....	55
システム.....	56
お手入れ.....	58

お手入れ.....	58
こまったときは.....	59
こんなときは.....	59
その他.....	62
仕様.....	62
保証とアフターサービス.....	64
商標.....	65
サポート情報.....	66

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※ 1 を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※ 1 を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※ 2 を負う可能性が想定される、および物的損害※ 3 の発生が想定される」内容です。

※ 1 重傷:失明、けが、やけど(高温、低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院、長期の通院を要するものを指します。

※ 2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど(高温、低温)、感電などを指します。

※ 3 物的損害:家屋、家財および家畜、ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

図記号の意味

 禁止	禁止を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	必ず行うことを示す記号です。
 プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

— 本製品、充電器の取り扱いについて(共通)



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

 禁止	高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火の近く、暖房器具の近く、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しない 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 禁止	電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの圧力調整できる容器に入れたり、近くに置いたりしない 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 禁止	砂や土、泥をかけたり、土などの上に直に置いたりしない。また、砂などが付着した手で触れない 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 禁止	本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしない バッテリーの破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。 ご注意ください例： ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
 分解禁止	分解、改造をしない 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 水ぬれ禁止	水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさない、濡れた状態で使用しない、充電しない。また、風呂場などの水に濡れる場所では使用しない、充電しない 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

— 本製品の取り扱いについて

 危険 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	
 禁止	火の中に投入したり、熱を加えたりしない 火災、やけど、けがなどの原因となります。
 禁止	鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えない 火災、やけど、けがなどの原因となります。
 指示	本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受ける 本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。
 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	
 禁止	カメラのレンズに直射日光などを長時間あてない レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
 禁止	高温環境下での使用や保管、充電しながら長時間使用しない バッテリーの劣化が早まる場合があります。
 指示	航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定する 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。 電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。
 指示	病院での使用については、各医療機関の指示に従う 使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
 指示	通知音が鳴っているときは、必ず本製品を耳から離す また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画、音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節する

	突然の通知音やアラーム音が鳴動する場合があります。 大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因になります。
 指示	心臓の弱い方は、通知音量の設定に注意する 突然の通知音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
 指示	医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認の上使用する 電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。
 指示	高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切る 電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。 ご注意いただきたい電子機器の例： 補聴器、埋込み型心臓ペースメーカーおよび埋込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。埋込み型心臓ペースメーカーおよび埋込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
 指示	ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部に注意する 破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。
 指示	バッテリーが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から離す 漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。
 指示	ペットなどが本製品に噛みつかないように注意する バッテリーの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
 禁止	落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えない 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 禁止	外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりなどが内部に入らないようにする 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 禁止	使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしない 火災、やけどなどの原因となります。
 指示	引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止する 引火性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。
 指示	ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従う ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。 また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下等に注意し、特に給油中は使用しないでください。引火性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。
 指示	使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は使用を中止する 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 指示	ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させない。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離す 視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの原因となります。
 禁止	自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光させない 運転の妨げとなり、事故などの原因となります。
 禁止	点滅を繰り返す画面を長時間見ない けいれんや意識喪失などの原因となります。

— 医用電気機器近くでの取り扱いについて



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



指示

埋込み型心臓ペースメーカーおよび埋込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を 15cm 以上離して携行および使用する電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、埋込み型心臓ペースメーカーおよび埋込み型除細動器以外の医用電気機器を使用する場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認する電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と 15cm 未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替える(機内モードまたは電源オフなど)付近に埋込み型心臓ペースメーカーおよび埋込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従う電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけない目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てない

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

 禁止	バッテリー内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけない 目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。
 指示	自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認の上使用する 車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。
 指示	本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受ける お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
 指示	本製品のスピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認する 付着物により、けがなどの原因となります。
 指示	ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとる 暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

— 規制に関する情報

ワイヤレス通信機能を搭載した本製品は、日本の無線周波数と安全規格に適合しています。

— 技術基準適合証明について

本製品は、電波法に基づく技術基準に適合しています。

共通のお願い

ー水をかけないでください。

本製品、充電器など付属品は防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり無償交換に応じられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ーお手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。

- ・ 乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
- ・ ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- ・ アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

ー端子(タブレット本体の外部接続端子及び充電器の充電端子)の手入れは綿棒や布ではできません。

- ・ 端子(タブレット本体の外部接続端子及び充電器の充電端子)がご使用中に破損した場合は、保証の対象外になります。
- ・ USB Type-C ポートは USB Type-C ポート用接点研磨ツール、接続端子用掃除ブラシ、接点復活剤を使用してください。
- ・ イヤホンジャックは歯間ブラシや接点復活剤を使用してください。

ーエアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

急激な温度の変化により結露した結果、内部が腐食し故障の原因となります。

ー本製品などに無理な力がかからないように使用してください。

多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、バッテリーなどの発熱、破損、故障の原因となります。

また、外部接続機器を外部接続端子に差したままの状態で不安定な場所に置いたり、移動させたりしないでください。破損、故障の原因となります。

ー液晶パネルには、画面の一部に欠点(黒い点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。

これは故障ではありませんのでご了承ください。

ーディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。

傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。

— 改造された本製品は絶対に使用しないでください。

— 自動車などの運転中には使用しないでください。

運転中に携帯端末を手で保持しての使用や画面の注視は、道路交通法で禁止されています。

— ソフトウェアを不正に変更しないでください。

ソフトウェアの改造とみなし、保証の対象外になります。

— データ通信中は、本製品を身体から 15cm 以上離してご使用ください。

関連ページ

- [本製品についてのお願い P16](#)
- [充電器についてのお願い P18](#)

本製品についてのお願い

— ディスプレイの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。
ディスプレイが破損する原因となります。

— 極端な高温、低温は避けてください。

温度は 0℃～40℃、湿度 20% ～ 80%（結露なきこと）の範囲でご使用ください。

— 高温環境下での使用や保管、充電しながら長時間使用しないでください。

バッテリーの劣化が早まる場合があります。（[使用環境について P21](#)）

— 2.4GHz の Wi-Fi 使用時には、一般の電話機やテレビ、ラジオや他 2.4GHz 使用製品等をお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

— 本製品に登録された内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

万が一登録された内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

— 本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。

故障、破損の原因となります。

— 外部接続端子などに外部接続機器を接続する際、斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。

故障、破損の原因となります。

— 使用中や充電中に本製品が温かくなることがありますが、異常ではありません。

— カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。

退色、焼付きを起こす場合があります。

— 磁気カードなどを本製品に近づけないでください。

キャッシュカード、クレジットカードなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

— 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。

強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

— 充電は、適正な周囲温度(0°C~40°C)の場所で行ってください。

— バッテリーの使用時間は、使用環境やバッテリーの劣化度により異なります。

— 長期間使用しないときは、次の点にご注意ください。

バッテリー残量が 0% の状態で長期間保管すると、バッテリー性能が劣化して故障の原因になります。

関連ページ

- [充電器についてのお願い P18](#)

充電器についてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度(0℃～40℃)の場所で行ってください。
 - 次のような場所では、充電しないでください。
 - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - ・ 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
 - 充電中、充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。
 - 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
 - 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
- 故障の原因となります。

関連ページ

- ・ [本製品についてのお願い P16](#)

Bluetooth®機能および Wi-Fi 機能を使用する場合のお願い

— Bluetooth®機能についてのお願い

■本製品は、Bluetooth®機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。

■Bluetooth®機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■Bluetooth®機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業、科学、医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. ご不明な点につきましては、アイリスコール([0800-111-3155](tel:0800-111-3155))にご連絡ください。

— Wi-Fi 機能についてのお願い

■Wi-Fi 機能は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にインターネット接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。例えば、WEP/WPA より安全性が高い方式の無線接続にすることでセキュリティが向上します。またウイルス対策ソフトをインストールすることで悪意のあるソフトウェアや不正な侵入を抑止します。

■Wi-Fi について

電気製品などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- ・ 近くに複数の Wi-Fi アクセスポイントが存在し、同じチャネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- ・ 本製品の Wi-Fi 機能に関するセキュリティ対策が充分でないことに起因する情報の漏えいや、操作の不具合などの損害に対する責任を当社は負いかねます。

ー周波数帯について

Bluetooth[®]機能/Wi-Fi 機能が使用する周波数帯は、次のとおりです。

Bluetooth [®] 機能	Wi-Fi 機能
	
2.4GHz 帯を使用します。 FH1 は変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は約 10m 以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。	2.4GHz 帯を使用します。 変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。与干渉距離は約 40m 以下です。移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。 航空機内の使用は、各航空会社へご確認ください。

■2.4GHz 機器使用上の注意事項

Wi-Fi 搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業、科学、医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局および免許を要しない特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、アイリスコール([0800-111-3155](tel:0800-111-3155))にご連絡ください。

■本製品の 5GHz 帯使用上の注意事項

本製品の Wi-Fi は、5GHz の周波数帯を使用します。電波法により 5.2GHz 帯および 5.3GHz 帯の屋外利用は禁止されており、本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- ・ W52(5.2GHz 帯/ 36、40、44、48ch)
- ・ W53(5.3GHz 帯/ 52、56、60、64ch)
- ・ W56(5.6GHz 帯/ 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

使用環境について

本製品を温度が非常に高いところ(約 40℃ 以上)や低いところ(約 0℃ 以下)で使用したり、放置したりしないでください。

上記範囲外で使用したり放置したりすると、内部回路の保護のために、自動的に動作を停止する場合があります。

急激な温度変化は結露の原因となり本製品内部に水滴が付着することがありますので、寒い屋外から急に暖かい屋内に持ち込んで使用したり、浴室やサウナなど湿度の高い場所(80%以上)で使用したり放置したりしないでください。

ご使用前の確認と準備

各部の名称と機能

— 本体前面



① オーディオジャック

別売のオーディオ機器を接続できます。

② USB Type-C ポート

③ カメラ(前面)

カメラアプリを使用して、写真や動画を撮影できます。

④ 音量アップ(+)ボタン/⑤ 音量ダウン(-)ボタン

- ・ 音楽を聴いたり、動画やストリーミングコンテンツを再生したりするときの音量を調節します。
- ・ 着信音の音量を調節します。
- ・ カメラアプリの使用中に、音量アップ(+)ボタンまたは音量ダウン(-)ボタンを押すと写真の撮影ができます。

⑥電源ボタン

- 短押し:画面をロック/表示させます。
- 長押し:1 秒以上押すとメニューが表示され、[電源を切る]、[再起動]、[機内モード]から、操作が選択できます。
- 電源ボタンを 10 秒以上押すと、強制的に再起動できます。
- 電源ボタンと音量ダウン(－)ボタンを同時に 1 秒以上押すと、スクリーンショットを撮影できます。

⑦microSD カードスロット

microSD カードを挿入するために用意された差し込み口です。

microSD カードは最大 256GB まで、UHS-II 非対応です。

— 本体背面

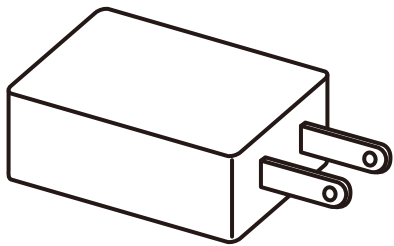


⑧カメラ(背面)

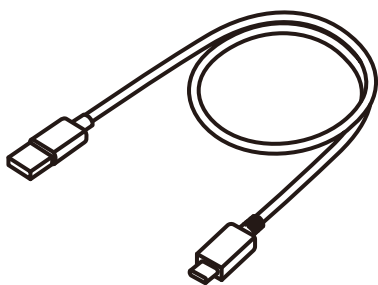
カメラアプリを使用して、写真や動画を撮影できます。

付属品

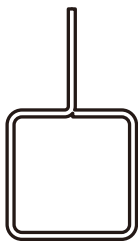
充電器×1



USB ケーブル(Type A-Type C)×1



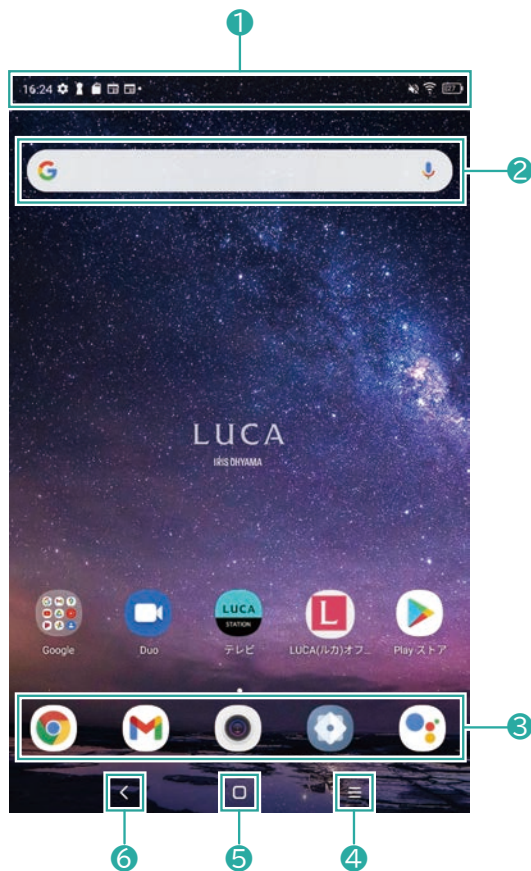
カードスロットピン×1



クイックスタートガイド×1

保証書×1

ホーム画面(初期画面)について



①ステータスバー

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを表示し、もう一度下にスワイプしてクイック設定パネルを開きます。クイック設定パネルに表示されているアイコンをタップして各機能のオン/オフなどを設定できます。上にスワイプして閉じます。

②検索バー

③お気に入りアプリケーションエリア

よく使うアプリを登録できます。

- アプリを登録したい場合は、ホーム画面上のアプリのアイコンを長押しして、このエリアにドラッグしてから放します。
- 登録したアプリを削除したい場合は、このエリア上のアプリのアイコンを長押しして、画面右上に表示される[削除]の上にドラッグしてから放します。

④「最近使ったアプリ」ボタン

タップすると、最近使用したアプリを一覧表示します。

⑤「ホーム」ボタン

タップすると、ホーム画面に戻ります。また、長押しすると、Google Assistant を起動できます。

⑥「戻る」ボタン

タップすると、直前の画面に戻ります。また、ダイアログボックスやメニュー、通知パネルなどを閉じます。

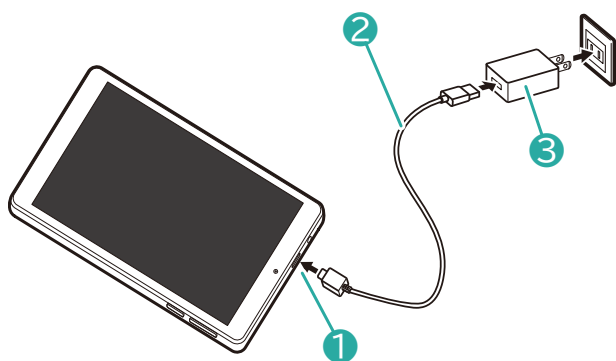
充電する

バッテリー残量がゼロに近くなった場合は、電源が入らないまたは充電中の表示も出ない状態になります。そのような場合は 20 分以上充電してから電源を入れて下さい。

※充電状態や充電器などによって変わります。

1 付属の USB ケーブルを本製品と充電器に接続する

2 付属の充電器の電源プラグをコンセントに接続する



① USB Type-C ポート

② USB ケーブル

③ 充電器

充電を開始すると、画面上に電池残量がパーセントで表示されます。

！お願い

- ・ 必ず付属の充電器を使用してください。
- ・ 充電中は本製品が温かくなることがありますが、故障ではありません。極端に熱くなる場合は、直ちに充電および使用を中止してください。

ポイント

電気の消費量を削減して節電するには、電池が完全に充電されたときに、次のことを行うと有効です。

- ・ 充電を中止する
- ・ Wi-Fi や GPS、Bluetooth®機能、およびバックグラウンドで実行されているアプリをオフにする
- ・ スリープに入るまでの時間を短い時間に設定する

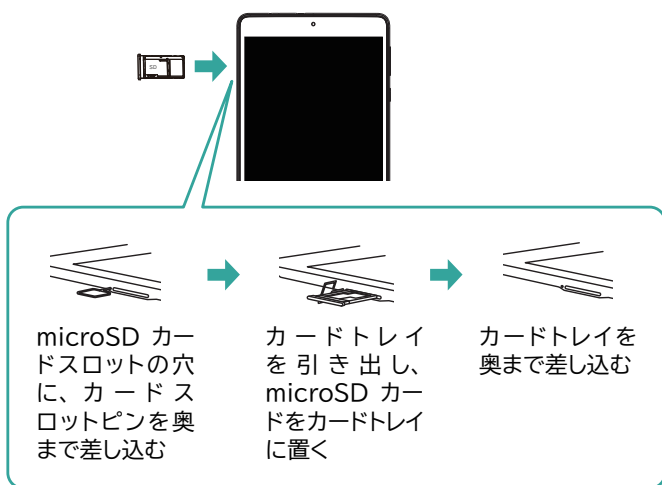
microSD カードの取り付け・取り外し

付属のカードスロットピンを使用して、microSD カード(別売)の取り付け・取り外しができます。

microSD カードは最大 256GB まで、UHS-II 非対応です。

！ お願い

- ・ microSD カードの取り付け・取り外しは、必ず本製品の電源が OFF の状態で行なってください。
- ・ microSD カードは必ずカードトレイの置いて入れてください。microSD カードを直接 microSD カードスロットに取り付けると、取り外せなくなることがあります。



基本的な使いかた

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

関連ページ

- [基本操作\(本体\) P30](#)
- [タッチパネルの使いかた P33](#)
- [アプリを追加するには P36](#)
- [文字を入力する P38](#)
- [ホーム画面のカスタマイズ P40](#)

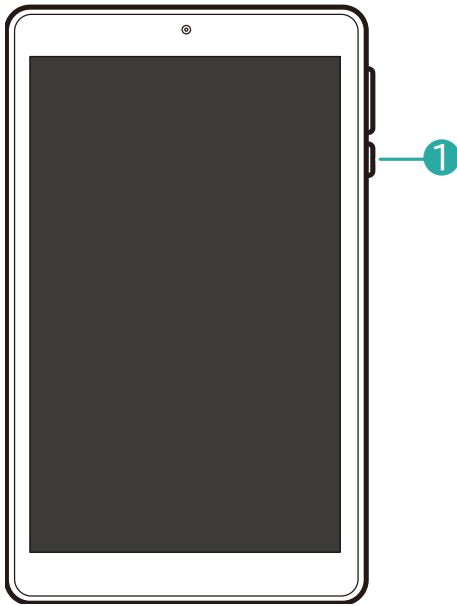
基本操作(本体)

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

—電源を入れる

電源が入るまで電源ボタン①を押し続けます。画面が点灯するには数秒かかります。必要に応じてタブレットのロックを解除(スワイプ、PIN コード入力、またはパターン入力)します。

電源が入る、またはロックが解除されると、ホーム画面が表示されます。



①電源ボタン

！お願い

- ・ PIN コードをお忘れにならないよう、また第三者に見られないように厳重に管理してください。

ポイント

- ・ 画面のロックを設定するには:[\[設定\]](#) > [\[セキュリティ\]](#) > [\[画面をロック\]](#)

—電源を切る/再起動する

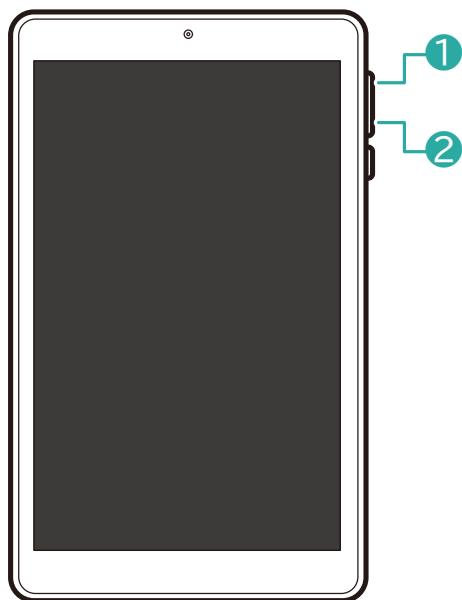
- ・ 電源を切るときは、電源ボタンを長押しして[\[電源を切る\]](#) > [\[OK\]](#)をタップします。
- ・ 再起動するとき、電源ボタンを長押しして[\[再起動\]](#) > [\[OK\]](#)をタップするか、電源ボタンを 10 秒以上押します。

— 音量を調節する

- ・ 音楽や動画の再生音量、着信音量などを調節できます。

— ボタンで調節する

- ・ 音量アップ(+)ボタンを押すと音量が上がり、音量ダウン(−)ボタンを押すと下がります。



① 音量アップ(+)ボタン

② 音量ダウン(−)ボタン

— 設定メニューで調節する

[設定] > [音]で、通知やアラームなどの音量を設定できます。

— 機能のオン/オフを切り替える

オン/オフスイッチをタップすると、機能のオン/オフを切り替えられます。

スイッチの表示が  のときはオフ、  のときはオンであることを示しています。



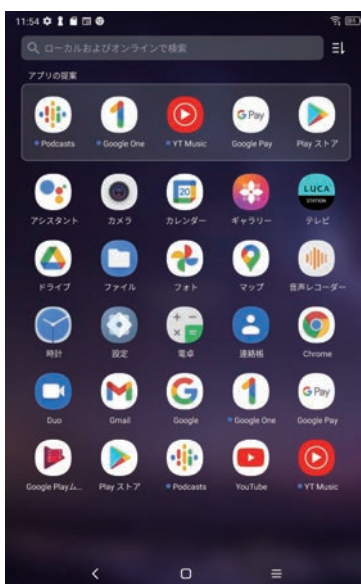
ー スクリーンショットを撮る

電源ボタンと音量ダウン(－)ボタンを同時に 1 秒以上押すと、スクリーンショットを撮影できます。

ー ホーム画面にないアプリを使う

ホーム画面を上からスワイプすると、本製品にインストールされているアプリの一覧が表示されます。

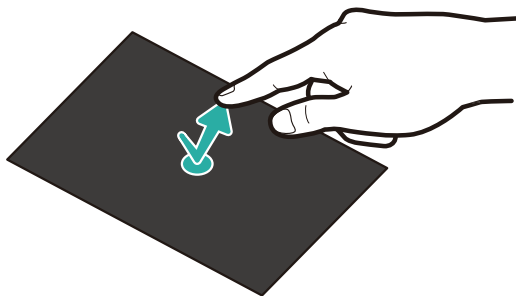
※以下は画面の例です。実際の画面とは異なることがありますが、ご了承ください。



タッチパネルの使いかた

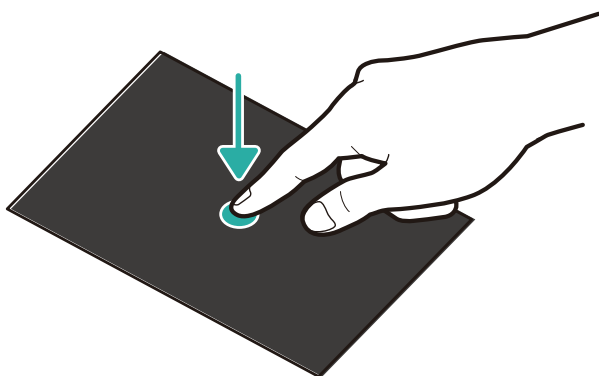
—タップ

アプリやメニューなどの項目を指で軽く押し、すぐに離します。



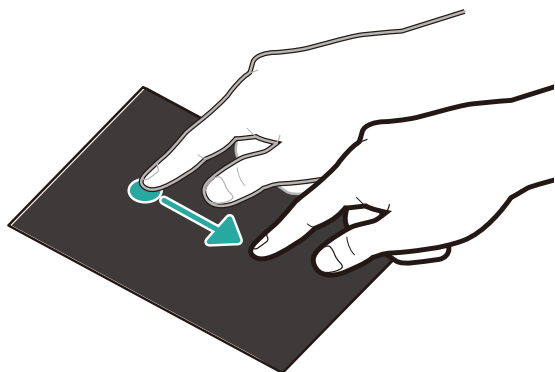
—長押し

アプリやメニューなどの項目を指で長く押します。



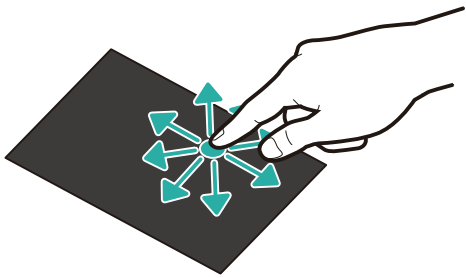
—ドラッグ

アプリ等のアイテムを長押しし、目的の位置までなぞって移動させます。



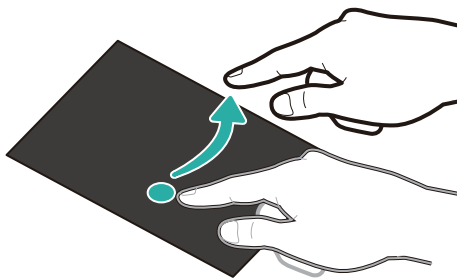
—スライド/ スワイプ

画面に軽く触れたまま、上下または左右に動かします。



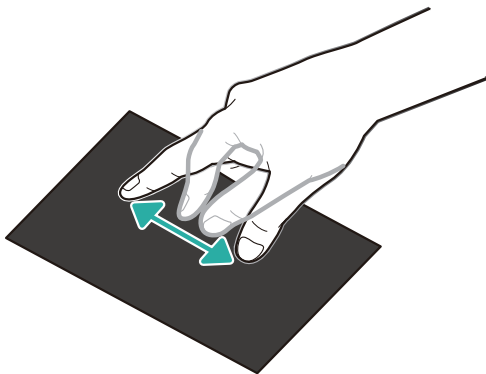
—フリック

画面の表面をすばやく払うように、上下または左右に動かします。



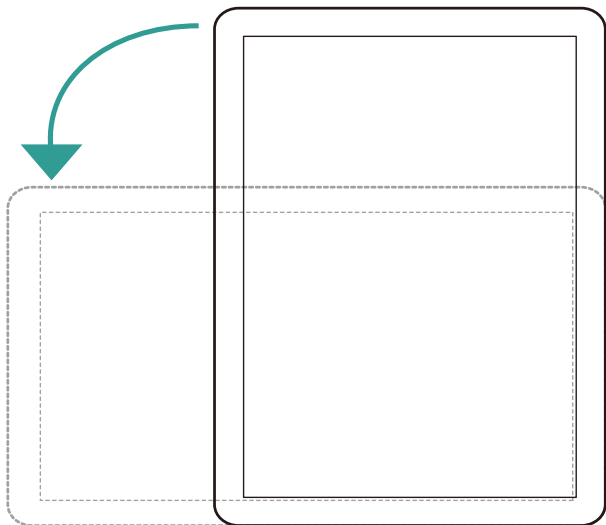
—ピンチ

2本の指で画面に触れ、指の間隔を開いたり(ピンチアウト)閉じたり(ピンチイン)します。表示の拡大/ 縮小などができます。



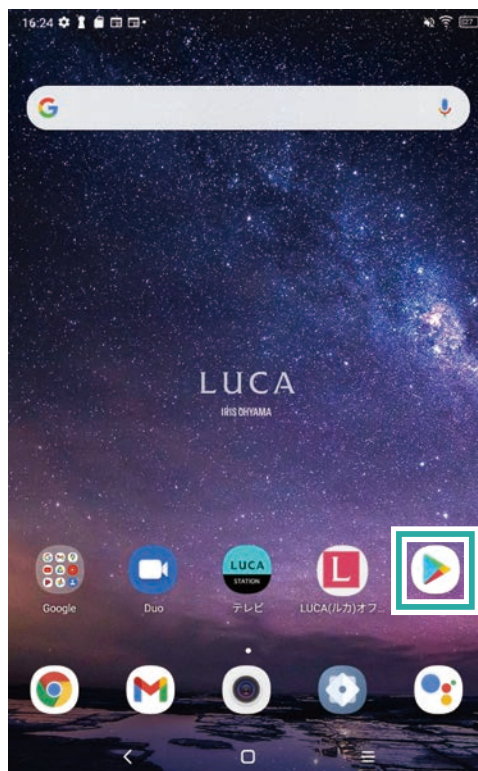
■ 画面の回転

[設定] > [ディスプレイ] > [画面の向き]で画面の回転機能を有効にすると、タブレットを縦または横に傾げることで、タブレットの向きに合わせて画面を回転させることができます。

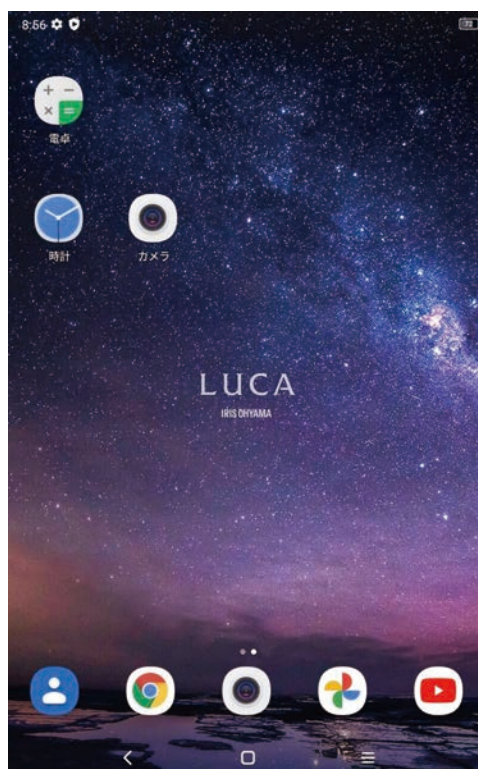


アプリを追加するには

Google Play アプリのアイコンをタップして、新しいアプリやゲームを検索してダウンロードできます。



ダウンロードしたアプリは、自動的にタブレット内にインストールされ、アプリのアイコンがホーム画面の 2 ページ目に追加されます。



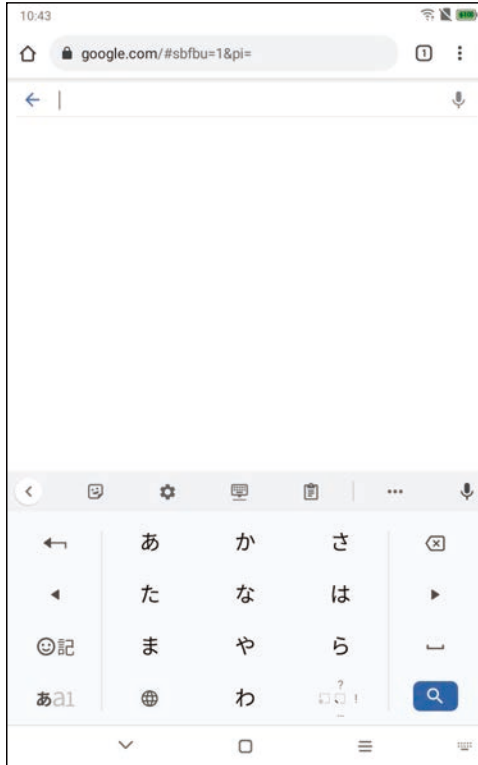
ポイント

ホーム画面を左右にスワイプして、ページを切り替えられます。

文字を入力する

テキスト入力可能なエリアをタップする

- ・ ソフトウェアキーボードが表示されます。



1

ソフトウェアキーボード上の入力したい文字をタップし、テキスト入力エリアに文字を入力する



—入力済みのテキストを編集するには

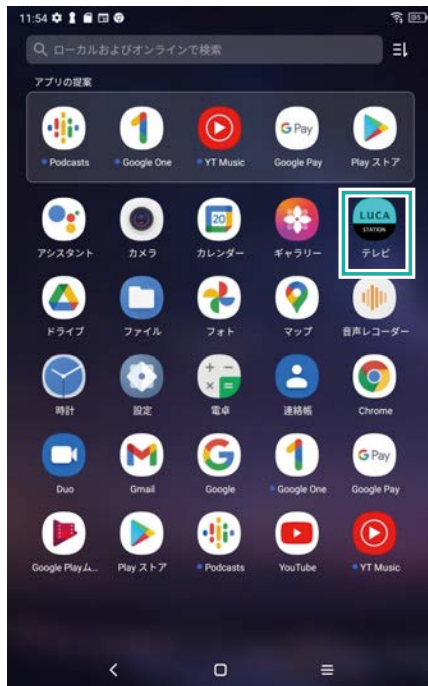
編集したいテキストを長押し、またはダブルタップする

- テキストが範囲選択されます。両端にあるつまみをドラッグすると、テキスト範囲を変更できます。
- オプションとして[切り取り]、[コピー]、[共有]、[すべて選択]が表示され、タップして操作を選択できます。
- 文字を挿入したい位置でタップしてください。カーソルがその位置で点滅するのでキーボードで挿入したい文字を入力してください。

ホーム画面のカスタマイズ

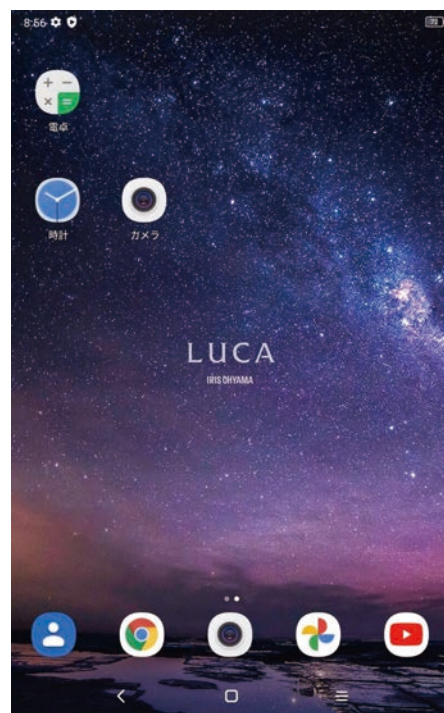
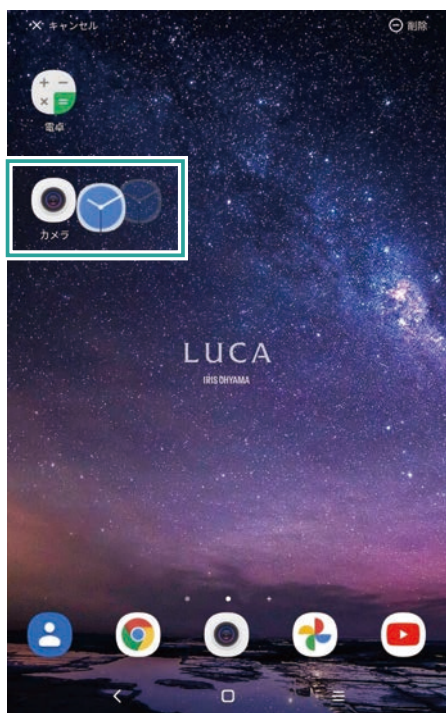
ホーム画面にアプリを配置する

フォルダー、アプリ、またはウィジェットを長押しして、ホーム画面にドラッグします。



アプリの配置を変更する

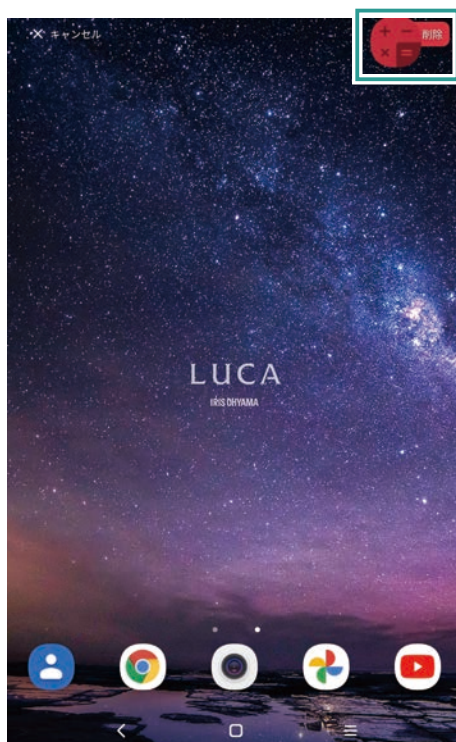
アイテム(フォルダー、アプリ)を長押しして、任意の場所にドラッグします。



- アイテムはホーム画面とお気に入りアプリケーションエリアのどちらにも移動することができます。
- 画面の右端または左端にアイコンを移動すると、アイテムを別のページへ移動できます。

アプリをホーム画面から削除する

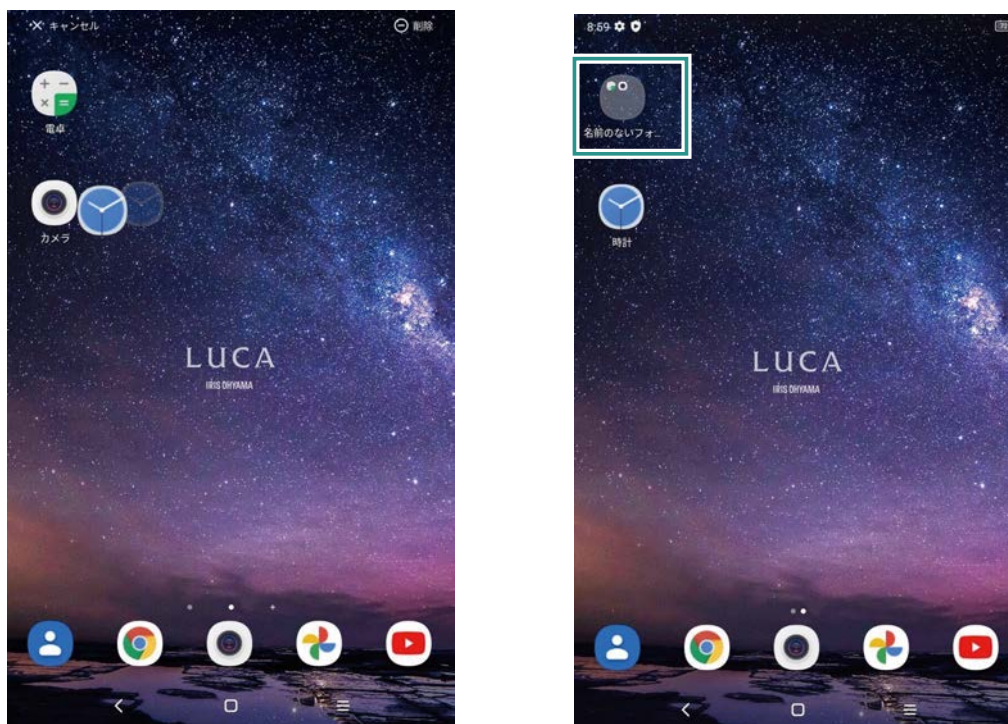
アイテム(フォルダー、アプリ、またはウィジェット)を長押しして、画面右上に表示される[削除]の上にドラッグします。



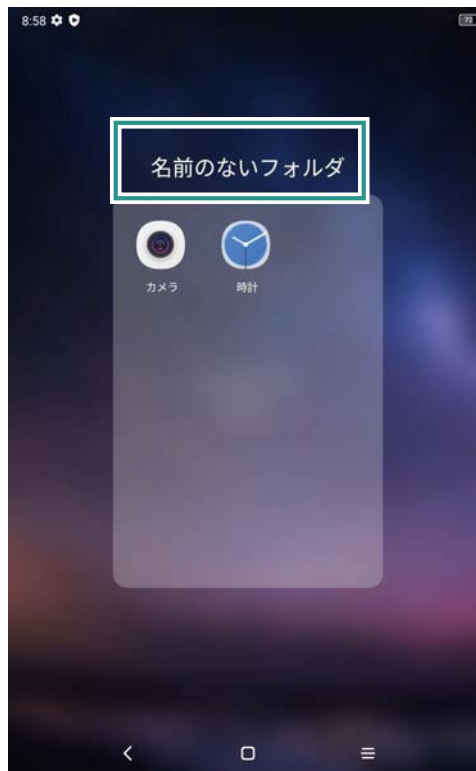
- ・ ホーム画面から削除しても、タブレット内からは削除(アンインストール)されません。アンインストールしたい場合は、画面左上に表示される[アンインストール]の上にドラッグします。

フォルダーを作成する

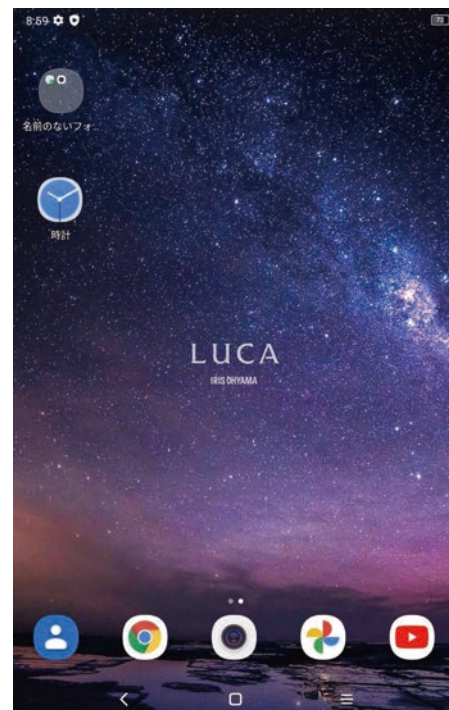
アプリのアイコンをドラッグして別のアプリのアイコンの上に重ねると、1つのフォルダーにまとめることができます。



フォルダーの名前を変更するには、フォルダーをタップして開き、フォルダーの名前をタップして新しい名前を入力します。

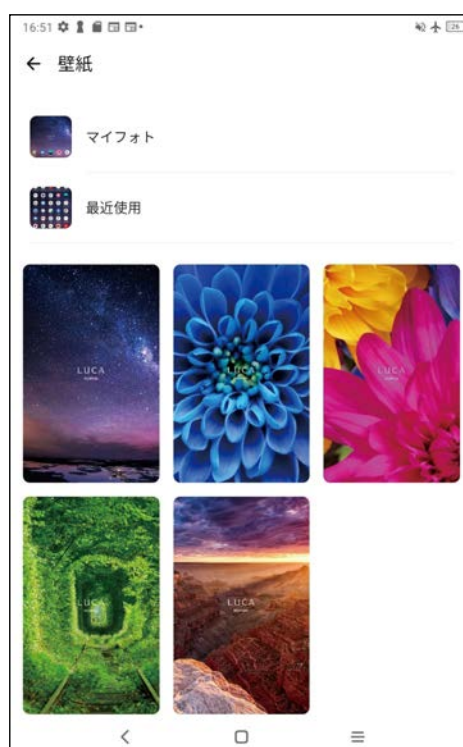
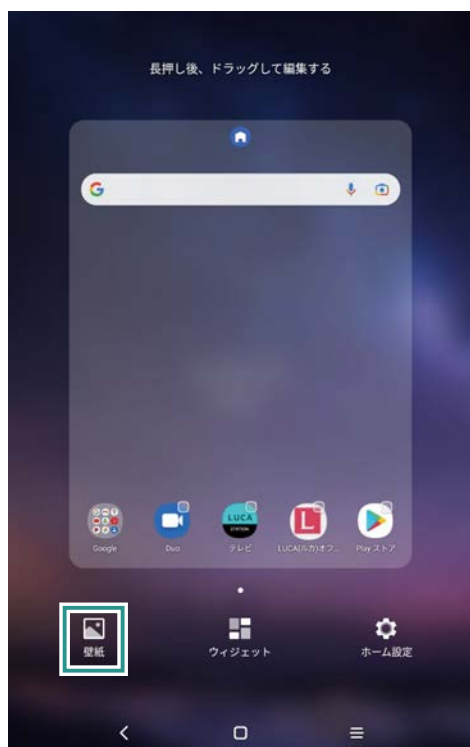


フォルダー内からアプリのアイコンを取り出したいときは、アイコンを長押しして、フォルダーの外にドラッグします。



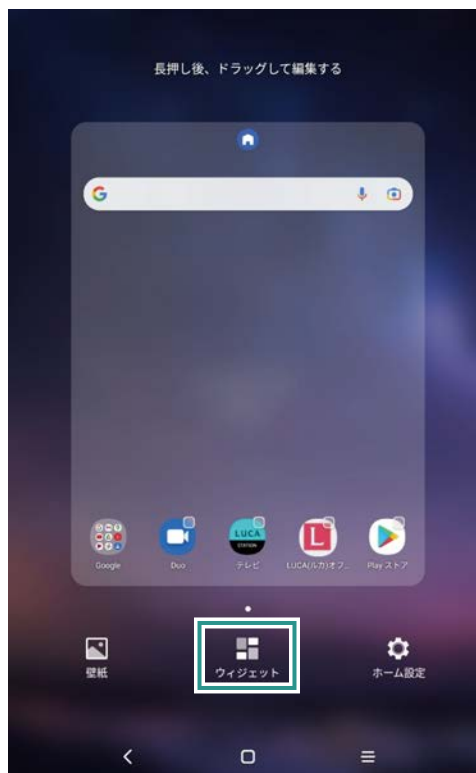
ー壁紙を変更する

ホーム画面の空き領域を長押しして、[壁紙]をタップします。壁紙に使用する画像は、あらかじめ用意されているもののほか、[マイフォト]をタップして、タブレット内に保存された写真から選ぶこともできます。



ーウィジェットを追加する

ホーム画面の空き領域を長押しして、[ウィジェット]をタップすると、すべてのウィジェットが表示されます。追加するウィジェットをドラッグして、ホーム画面上の配置したい位置まで移動させます。



- 追加したウィジェットは、アプリと同様に再配置や削除ができます。

使用したアプリの履歴を見るには

ホーム画面を上からスワイプして、アプリの一覧を表示します。[最近使ったアプリ](#)欄に直近の使用アプリ履歴が表示されます。タップして再度使用することもできます。

アプリについて

本製品には様々なアプリがプリインストールされています。機能の詳細や使いかたについては、関連する Web サイトまたは各アプリのヘルプを参照してください。

関連ページ

- [アプリを追加するには P36](#)
- [ホーム画面のカスタマイズ P40](#)

設定について

設定について

[[設定](#)]には、タブレットの様々な機能を変更できるメニューがカテゴリ別に用意されています。

※画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

—各設定の説明は、下記のリンクをクリックしてください。

- [ネットワークとインターネット P48](#)
- [Bluetooth®機能と端末の接続 P50](#)
- [ディスプレイ P52](#)
- [音 P54](#)
- [高度な機能 P54](#)
- [スマートマネージャ P54](#)
- [セキュリティ P54](#)
- [現在地情報 P54](#)
- [公開設定 P55](#)
- [アプリ P55](#)
- [SD カードと端末容量 P55](#)
- [アカウント P55](#)
- [Digital Wellbeing と保護者による使用制限 P55](#)
- [Google P55](#)
- [ユーザー補助 P55](#)
- [システム P56](#)

ネットワークとインターネット



—Wi-Fi

本製品がワイヤレスネットワークの圏内にあるときは、インターネットに接続できます。

■Wi-Fi を有効にしてワイヤレスネットワークに接続するには

1. オン/オフスイッチをタップして、Wi-Fi を有効にする
・Wi-Fi が有効になると、検出された Wi-Fi ネットワークの一覧が表示されます。
2. 接続する Wi-Fi ネットワークをタップする
・選択したネットワークが保護されている場合は、パスワードなどの認証情報を入力することが求められます。
3. 設定が完了したら[[接続](#)]をタップする

■Wi-Fi ネットワークを追加するには

Wi-Fi を有効にする場合、必要に応じて新たな Wi-Fi ネットワークを追加できます。

1. [[ネットワークの追加](#)]をタップする
2. ネットワーク名と必要なネットワーク情報を入力する
3. [[保存](#)]をタップする

■ネットワークへの接続を切断するには

以下の手順で、使用しなくなったネットワークへの自動接続を解除します。

1. Wi-Fi を有効にする
2. Wi-Fi 画面で、保存されたネットワークの名前をタップする
3. 開いたダイアログで[[切断](#)]をタップする

— データ使用

Wi-Fi のデータ使用量を確認できます。すべてのアプリのデータ使用量を確認し、選択した期間の使用量を表示できます。

— テザリング

本製品がワイヤレスネットワークの圏内にあるときは、インターネットに接続できます。

— VPN

ネットワークを暗号化し、安全にインターネット接続するための専用回線(プロファイル)を作成できます。「+」をタップして、プロファイル名、接続タイプ、ユーザー名、パスワードなどを設定すると、VPN プロファイルを追加できます。

— 機内モード

機内モードを有効にして、Wi-Fi や Bluetooth®機能など、すべてのワイヤレス接続を同時に無効にします。

— プライベート DNS

使用する DNS サーバを設定できます。[プライベート DNS プロバイダーホスト名]をタップし、DNS プロバイダーのホスト名を入力すると、指定した DNS サーバを使用できます。

Bluetooth 機能と端末の接続

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能は、データの交換や様々な用途で他のデバイスへの接続に使用できる近距離無線通信技術です。

■Wi-Fi を有効にしてワイヤレスネットワークに接続するには

オン/オフスイッチをタップして、Bluetooth®機能を有効にします。お使いのデバイス名、およびその他の使用可能なデバイスが画面に表示されます。

■端末の名前を変更するには

1. [端末名]をタップする
2. 任意の名前を入力する
3. [名前を変更]をタップして確定する

■デバイスとペアリング/接続するには

デバイスとデータを交換するには、Bluetooth®機能を有効にして、本製品と対象のデバイスをペアリングする必要があります。

1. 「+ 新規端末をペアリングします」をタップする
2. 検出されたデバイス名の一覧から、ペアリングしたいデバイスをタップする
3. 表示されたダイアログで、[ペア設定する]をタップする

- ・ ペアリングが成功すると、本製品とデバイスが自動で接続されます。

■デバイスとのペアリングを解除するには

1. デバイス名の横にあるをタップする
2. [切断]をタップする

メディア出力

この機能を有効にすると、Wi-Fi を介してテレビなどの動画再生対応機器と接続し、本製品のコンテンツを出力できます。

- ・ オン/オフスイッチをタップしてオンにし、接続する端末名をタップして接続します。
- ・ この機能を使用するには、本製品を Wi-Fi ネットワークに接続する必要があります。

USB

USB ケーブルで本製品とパソコンを接続し、本製品の内部ストレージとパソコン間でファイルを転送できます。

[ファイルの転送]: 様々なファイルを転送できます。

[写真(PTP)の転送]: 画像ファイルのみを転送できます。

— プリント中

効にすると、印刷サービスを使用できます。既定の印刷サービスのほか、[サービスの追加]で印刷サービスを追加して選択することもできます。

ディスプレイ

画面の明るさ、壁紙、画面が消灯するまでの時間、フォントサイズなどを調整できます。

— ステータスバー

ステータスバーの設定ができます。

— 画面の明るさ

画面の明るさを調整できます。

— ダークモード

夜間モードの設定ができます。ON にすると薄明りの下でも見やすくなります。

— アイコンフォートモード

ブルーライトを除去してディスプレイの色温度を調整し、眼精疲労を低減します。

— 読書モード

ブルーライトを除去して、ディスプレイの色温度を調整することで眼精疲労を低減します。

— 画面の向き

画面の向きを変更できます。

— スリープ

操作しない状態でディスプレイが OFF になる時間を設定できます。

— フォントサイズ

フォントのサイズを変更できます。

— スクリーンセーバー

スクリーンセーバーの設定ができます。

— アンビエント表示

アンビエント表示の設定ができます。

音

通知音などその他のオーディオ設定を調整できます。

高度な機能

— システムナビゲーション

ホーム画面下部にある「戻る」ボタン、「ホーム」ボタン、「最近使ったアプリ」ボタンのレイアウトを変更したり、画面操作のチュートリアルを確認できます。

— Func ショートカット

Func ショートカットを設定できます。

— ジェスチャ

操作を便利に素早く実行できるジェスチャーを設定できます。

スマートマネージャ

自動スキャンによるデータ使用の最適化、およびバッテリーレベルの維持でストレージを管理し、セキュリティの脅威から保護して本製品を最適な状態で機能させます。手動で設定したり、設定の最適化をしたりすることができます。

セキュリティ

本製品のセキュリティに関する様々な設定を行えます。

■画面ロックを設定するには

[画面をロック]をタップします。

- ロックの解除方法をスワイプ、パターン、PIN、パスワードから選べます。
- 解除方法を選ぶと画面ロックが設定されます。電源ボタンを押してディスプレイを点灯させたときに、設定した方法でロックの解除が必要になります。

現在地情報

アプリを使用中、本製品の位置情報にアクセスできるようにするかを設定できます。

公開設定

プライバシーを保護するために、位置情報などへのアクセスを許可するかどうかをアプリごとに設定できます。パスワード入力時に入力中の文字を表示するかを設定したり、Google に保存するアクティビティや情報を選択したりすることもできます。

アプリ

本製品にインストールされている各アプリの詳細を表示して、データ使用量を管理したり、アプリを強制的に停止したりできます。また、[許可マネージャ]で、アプリごとに位置情報やカメラへのアクセスなどの様々な権限を付与することができます。

SD カードと端末容量

内部ストレージの全容量と使用状況が確認できます。また、[空き容量を増やす]をタップして、使用していないアプリなどの一覧から削除するファイルを選択できます。

アカウント

- ・ メール、および他のサポートされているアカウントの追加、削除、管理を行います。
- ・ すべてのアプリがユーザーデータを自動的に同期できるようにも設定できます。
- ・ [アカウントの追加]をタップして、選択したアプリにアカウントを追加できます。

Digital Wellbeing と保護者による使用制限

ロック解除の頻度や各アプリの使用時間など、本製品の使用状況を確認でき、使用習慣改善のための情報として利用できます。また、未成年のユーザー向けに、保護者が本製品の使用制限を設定することもできます。

Google

Google アカウントの管理ができます。また、このデバイス上にあるサービスの設定変更が行えます。

ユーザー補助

本製品の操作に関して、様々な機能の設定ができます。

システム

— タブレット情報

シリアル番号、法的情報、型番、バージョン、ビルド番号などの情報が表示されます。

— システムアップデート

本製品のソフトウェアを更新できます。システムを更新するには、[アップデートの確認]をタップします。アップデートが終了すると、お使いのタブレットのソフトウェアは最新バージョンになります。

— 言語と入力

言語、仮想キーボード、スペルチェッカー設定、自動入力サービスの設定、ユーザー辞書などを設定できます。

— 日付と時刻

日時情報をネットワークから自動で取得するか手動で設定するかの変更、タイムゾーンの選択、時刻の表示方法の設定ができます。

— バックアップ

本製品の設定やアプリのデータを Google ドライブにバックアップすることができます。端末を交換した場合、Google アカウントにログインすることで、バックアップした設定やデータが新しい端末に復元されます。

— リセット

ネットワーク(Wi-Fi と Bluetooth[®]機能)、アプリの基本設定、及び、すべてのデータの初期化ができます。

— 規制および安全性

各種規則および安全性に関する情報を表示します。

	リチウム電池を使用、リサイクルを促進する表示です。
	無線に関する技術基準適合の表示です。

本製品の無線モジュールは電波法に基づく技術基準適合証明と Wi-Fi[®] Alliance
の認証を受けています。

お手入れ

本体の汚れを落とすときは、乾いた柔らかい布または軽くしめらせた柔らかい布で拭いてください。

！お願い

- ・ 中性洗剤は使用しないでください。
- ・ タッチパネルの汚れを落とすときは、化学薬品や洗剤は使用しないでください。
- ・ 乾いた布で強くこすったり、研磨剤やクレンザー、ベンジン、アルコールなどの使用は、表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- ・ タブレットデバイスが雨や湿気に当たったときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- ・ オープンやドライヤーで乾かさないでください。

こまったときは

こんなときは

よくあるトラブルについて、代表的な例と原因/ 処置を紹介します。ここに挙げた処置で解決しない場合は、アイリスコールにご連絡ください。

ただし、保証対象外になりますので、ご了承ください。

！お願い

- ・タブレットのパフォーマンスを高めるために、不要なファイル、アプリを削除してください。
- ・タブレットのソフトウェアは常に最新のバージョンにしてお使いください。ソフトウェアの更新は、[設定]>[システム]>[システムアップデート]で行えます。

！補 足

- ・[設定]>[システム]>[リセット]>[データの初期化]で、タブレットをリセット(工場出荷時の状態に初期化)できます。リセットすると、タブレットのデータがすべて失われます。リセットの前に、データをバックアップすることを強くおすすめします。

状況	考えられる原因	処置
タブレットの電源が入らない	バッテリー残量の不足	20 分以上充電し、電源を入れ直してください。
フリーズしている	バッテリー残量の不足	20 分以上充電し、電源を入れ直してください。
画面に電源オン/オフのアニメーションが繰り返し表示され、ユーザーインターフェースが表示されない	サードパーティ製アプリに起因する OS の異常な動作	電源ボタンを長押しして、再起動してください。
電源が勝手に落ちてしまう	バッテリー残量の不足	20 分以上充電し、電源を入れ直してください。
正常に充電できない	バッテリーが完全に放電されている	20 分以上充電し、電源を入れ直してください。

状況	考えられる原因	処置
	充電が通常の条件下(0℃ ～ 40℃)で行われていない	通常の条件下で充電を行ってください。
	入力電圧が適性でない	海外の場合、入力電圧に互換性があることを確認してください。
本製品とパソコンが通信できない	お使いのパソコンの USB ポートが故障している	別の USB ポートを試してみてください。
	パソコンに USB ドライバーが適切にインストールされていない	パソコンの USB ドライバーをインストールし直してください。
	お使いのパソコンが MTP モードをサポートしていない	Windows のパソコンを使用している場合、MTP モードをサポートしていることを確認してください。
	Android FileTransfer がインストールされていない	Mac のパソコンを使用している場合、 https://www.android.com/filetransfer/ の Android File Transfer をインストールしていることを確認してください。
新しいファイルをダウンロードできない	内部ストレージの空き容量が不足している	不要なファイルを削除するなどして、ダウンロードに必要な空き容量を確保してください。
Bluetooth®機能経由で他の端末から検出されない	Bluetooth®機能がオフになっている	[設定] から Bluetooth®機能を ON にしてください。
	本製品が Bluetooth®機能の検出範囲外にある	接続したい端末の近くに本製品を移動させてください。
バッテリーの減りが非常に早い	フル充電される前に充電を中断し、電池残量表示が正確でない	フル充電される前に充電を中断した場合、電池残量表示が正確ではない場合があります。正確な電池残量を表示するためには、充電器からはずした後、少なくとも 20 分間お待ちください。
	画面の明るさ設定が明るすぎる	必要に応じて画面の明るさを調整してください。

状況	考えられる原因	処置
	メールの自動チェックを頻繁に行っている	メールの自動チェック間隔をできるだけ長い時間に設定してください。
	ニュースや気象情報の更新を頻繁に行っている	ニュースや気象情報の更新を手動に設定するか、自動の場合は更新間隔をできるだけ長い時間に設定してください。
	バックグラウンドでアプリが動作し続けている	長期間使用しないアプリをバックグラウンドで動作させている場合は、アプリを終了してください。
		必要のないときには、Bluetooth® 機能、Wi-Fi、GPS をオフにしてください。
ご利用時にタブレットが熱を持つ	CPU がデータを処理する際に発熱している	異常ではありません。動作を終了し、時間を置くと、タブレットは通常の温度に戻ります。
データ初期化の実行後、Google アカウント情報を入力しないとタブレットを使用できない	—	リセットの実行後、リセット前にこのタブレットで使用していた Google アカウントの既存情報を入力する必要があります。Google アカウントの既存情報を忘れてしまった場合、Google アカウントのリカバリを実行してください。

その他

仕様

— タブレット本体

寸法	約 209.4×125.2×8.75mm
質量	約 290g
付属品	・ 充電器×1 ・ USB ケーブル(Type A–Type C)×1 ・ カードスロットピン ・ クイックスタートガイド×1 ・ 保証書×1
OS バージョン	Android™ 10
ディスプレイ	8 インチ TFT 液晶(1280×800 ピクセル)
内蔵バッテリー容量	4080mAh
CPU	MT8766(4 コア)
内蔵 RAM 容量	2GB

内蔵ストレージ容量	32GB
インカメラ画素数	約 500 万画素
アウトカメラ画素数	約 500 万画素
Wi-Fi	2.4GHz/5GHz
接続端子	• USB Type-C ポート • $\phi 3.5$ オーディオジャック
対応 microSD カード	最大 256GB UHS-II 非対応

— 充電器

定格入力	AC100 ~ 240V 50/60Hz 0.2A
定格出力	DC 5V1A

保証とアフターサービス

使いかた、お手入れ、修理などは、**まずお買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店にご相談ができないときは、[アイリスコール](#)にご相談ください。

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、無償交換保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されている期間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって無償交換させていただきます。

—保証期間経過後

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

関連ページ

- ・ [サポート情報 P66](#)

商標

- Google、Android、Google Play、Google Assistant は Google LLC の商標または登録商標です。
- Bluetooth[®]は、Bluetooth SIG, Inc. の商標または登録商標です。
- Mac は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- Windows[®]は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows[®]の正式名称は、Microsoft[®] Windows[®] Operating System です。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

サポート情報

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール:[0800-111-3155](tel:0800-111-3155) (通話料無料)

平日・土日祝日 9:00～17:00 (年末年始・夏季休業期間・会社都合による休日を除く)

※土日祝日の 12:00～13:00 は受付を停止いたします。

お客様サポート:<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/luca/oa/tablet/>